

さわって楽しむ

はくぶつかんinすいた

仏像・西村公範の
「ふれ愛観音像」
も登場！



ふれ愛観音像



聖観音菩薩立像
（複製）

そうだ！
はくぶつかんへ
行こう



さをり織り



三味線



三味線

モノを

じっくりさわって初めて分かることが
あります。それは、私たちがどれだけ感覚に頼った
生活をしているかということ。そして、感覚以外の感覚から得る
ことができるはずの多くの情報や感動を、どれだけ取りこぼしているかとい
うこと。今回の企画展では、吹田市立博物館の収蔵品であり、仏像修理技術者・
仏像彫刻家でもあった西村公範が制作した「ふれ愛観音像」の原型や、西村の偉業に
よって制作された仏像レプリカなども展示します。実際に仏像にふれてみることで
皆さん！人！人の「顔かたち」を感じてみてください。また、モノをつくった人の心や
文化的背景などを感じてみてください。その先には、これまでとは違った新たな世
界が待っているはずです。

おててちゃん

●6月13日（土）は観覧料無料

●協力者（39 団体）
アトリエゆづりいづ、あみんぼ、愛宕山寺、楽隊グループ
「とも」、さわる組（楽隊もみじ、楽隊の子どもたち）に楽隊を、
楽隊の子どもたちに楽隊を「あはれむ」、やろ・ま（むろ）の会、
セラピー楽隊の会、楽隊グループ「あひ」、楽隊の会「四」
他から、ユニバーサル・ミュージアム研究会（代表：
国立民族学博物館 広瀬浩二部長）、楽隊工房

平成27年（2015年）6月13日（土）～7月5日（日）

